

地域支え合いセンター



丸森町社会福祉協議会
マスコットキャラクター
うぐたん

神明北住宅会 設立



▲神明北住宅会設立総会

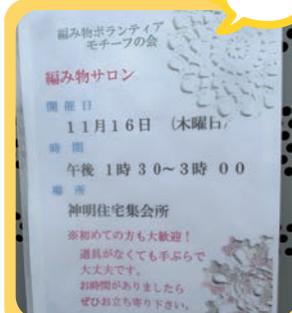
9月24日、鳥屋地区除北の伊具高校実習畑跡地に新たに建てられた神明北住宅(災害公営住宅)の集会所で、住宅会(住民組織)の設立総会が行われました。

神明北住宅は、5階建て集合住宅と木造平屋の50戸で構成されています。今年3月1日に、はじめて完成した木造平屋住宅への入居が始まり、7月14日には、全ての神明北住宅が完成したことをうけて、住民や町の関係者等が出席して入居式が執り行われました。

入居が始まるおよそ1年前、宅地造成工事中の昨年3月から定期的に行われていた意見交換会で交流を重ねてきたこともあり、役員も立候補で決まり(性別も年代も多様!)大変スムーズなスタートになりました。

神明北住宅には、町内各地で被災した方が入居しています。そして現在町は空住戸への入居者を募集しており、さらに多くの地域の方が神明北住宅の一員となって暮らすことが想定されています。色々な背景の方がいるということは、色々なアイデアがあるということ。新しい地域づくりが、今、始まりました。

発見



神明サロン / 神明北サロン



神明北、午後は神明、それぞれの集会所に住宅住民や地域の方が集っています。丸森交番の方も定期的に顔を出し、新しいコミュニティで安全安心な生活を送れるよう陰ながら支えてくださっています。

神明・神明北、各集合住宅5階の集会所では、毎月第2・4火曜日にサロンが行われています。午前中は神明北、

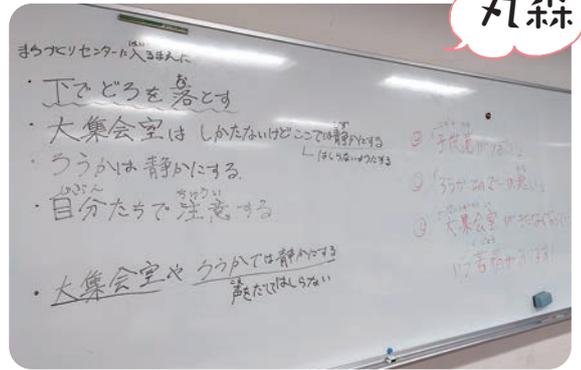


入居が一段落した神明住宅では、囲碁や編み物など、住民によるサークル活動が始まっています(といっても、両方とも仮設団地時代から活動しています)。なるべく多くの人に知ってもらいたいと、皆が利用するゴミ集積所を利用してチラシ貼り。素敵なアイデア ✨

まなびの森 移動教室通信

丸森

丸森地区移動教室では、こどもたちによる施設利用ルールに関する話し合いを行いました。元気いっぱいのこどもたちに、他の施設利用者から賑やかすぎる等の指摘があったからです。「騒がないよう注意し合う」「センターに入る前には靴についた泥を落とす」という意見が出た一方、「大集会室でうるさくなるのは仕方がない」という発言もあり、こどもたち自身が自分たちの遊ぶ権利をしっかりと主張できる話し合いになったと感じました。



▲みんなで対策を考えました！

金山



▲更女会調理メンバーも花生けサポート



金山地区移動教室では金山更生保護女性会の提案で、『ちょこっと生け花体験』を行いました。はじめに花瓶代わりのペットボトルをマスキングテープで自分好みに飾り付けし、そのあとは金山地区にお住いの目黒喜志子先生に教えていただきながら、真剣な眼差しで花を生けていきました。使う花は同じなのに、出来上がりは千差万別。こどもたち一人ひとりの個性があふれる作品が出来上がりました 🌸

～ご協力ありがとうございます～

移動教室に合わせて、月に1度開催している「丸森みらい食堂」と「金山やまちゃん食堂」。上半期の費用から計算すると、1食あたり280円でした。この金額でやりくりできているのは、主食（お米）を地域の皆さんが寄付してくださるからです。Y.S 様、T.S 様、N.S 様、本当にありがとうございます。



『復興フライト』飛べず!!

第1候補日の10月9日は雨が降り、延期日の10月21日も強風が予想される気圧配置だったことから、第2回『復興フライト』は残念ながら中止となってしまいました。

第3回『復興フライト』があるかは全くもって未定ですが、もしまた熱気球係留が計画されたとしたら、そのときこそは上空で360°ひろがる町の景色をお楽しみください。



第22号 2023年11月15日(奇数月15日)発行

丸森町社会福祉協議会

丸森町社協地域支え合いセンター

宮城県伊具郡丸森町字鳥屋55番地1

電話 (0224)72-2241

FAX (0224)87-8990

